

予 告

※現時点での情報になります。
記載内容は変更となる場合があります

令和7年6月18日（水）午前9時30分～午後4時30分

長野県立美術館「障がいのある方のための特別鑑賞日」

当日のご案内

基本情報

※ご参加には事前の申し込みが必要です

開催日時 6月18日（水）午前9時30分～午後4時30分（最終入館は午後4時まで）

会 場 長野県立美術館 本館・東山魁夷館

対 象 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方と、
その介助者（1名まで）100名程度

※参加者1名につき介助者が2名以上となる場合は、事前にご相談ください。

観 覧 料 無料 ※介助者（1名まで）を含む

申込期間 4月21日(月)午前9時 ～ 6月1日(日)午後5時

申込方法 長野県立美術館ホームページ掲載の専用申込フォームよりお申込みいただくか、
同送のFAX 参加申込書でお申し込みください。

※申込フォームまたはFAX でのご連絡が難しい方は、お電話にてご連絡ください。

ご利用いただける館内施設のご案内

- ・本館1階 アートライブラリー、ミュージアムショップ
- ・本館2階 および1階 展示室1・2・3、コレクション展示室、アートラボ
- ・本館3階 しなのアートカフェ、レセプションルーム（休憩室として開放）

※本館2階「ミュゼ レストラン 善」は終日休業となります。

※本館地下1階、1階および2階のしなのスクエアエリアは終日閉鎖となります。

開催する展覧会一覧

企画展 「鈴木敏夫とジブリ展」(展示室1・2・3)

高畑勲・宮崎駿両監督と共に、数々のアニメーション映画を世に送り出してきたスタジオジブリのプロデューサー・鈴木敏夫。本展では、鈴木が時代を駆け続けるなかで出会った映画や書籍にも注目して、ジブリ作品の秘密を紐解きます。

NAM コレクション 2025 第1期 (本館2階コレクション展示室)

信州出身の作家たちや、信州の風景が描かれた作品を中心に形成された長野県立美術館のコレクションから、一年を通して、洋画、日本画、工芸等さまざまなジャンルの収蔵品を展示します。

アトラボ 2025 第1期 中ハシクシゲ展 (本館2階アトラボ)

視覚以外の感覚もつかった鑑賞が可能な作品を展示する「アトラボ」。本展では中ハシクシゲをご紹介します。触れて、見て、感じて、話して、自分の感覚を再発見し、それを誰かと共有する鑑賞の楽しさに出会ってみませんか。

東山魁夷館コレクション 2025 1期 (東山魁夷館展示室)

東山が唐招提寺御影堂障壁画制作のため中国に取材した《瀧江暮色》、《黄山雨過》や、5月6日は東山の命日であることから、絶筆となった《夕星》をご紹介します。

開催するイベント一覧 (予定)

◆アート・コミュニケータによる対話サポーター

美術館内を案内するAC(アート・コミュニケータ)の対話サポーターを実施予定です。

おひとりで、グループで、初めて美術館に訪れる方へ、美術館内を案内しながら一緒に作品鑑賞を楽しめます。ご希望の方は、当日受付にてお申し出ください。(ただし、希望者が多い場合は対応できない場合もあります)

◆「ひらくツールコーナー」(本館2階)

《たてものキューブ》や《ふれるアートカード》等、ふれて楽しむ鑑賞ツールを体験できるコーナーを設置予定です。

◆「触るぬいぐるみコーナー」(本館2階)

企画展「鈴木敏夫とジブリ展」にちなんだ、ジブリのぬいぐるみに触ることができるコーナーを設置予定です。